



こんにちは!

# 由利本荘市議会です

なかよしこよし号「出発進行！」／おもちゃ列車出発式（6月24日）

## 6月定例会

- 議論の中からピックアップ ▶ P2
- ここが聞きたい 一般質問 ▶ P6
- 議会報告会を開催しました ▶ P12
- 議会改革特別委員会設置 ▶ P14
- お知らせします 議会の動き ▶ P15
- 愛LOVEゆりほんじょう ▶ P16



おもちゃ列車って楽しいね

由利本荘市議会だより  
平成30年／2018年8月1日 第53号



東由利中学校 3年  
いわた ひびき  
石渡 陽々紀 さん  
(岩館)



新山小学校 6年  
こいけ たかより  
小池 優頼 さん  
(若葉町)



### やっぱり好き！東由利

❤️ いな、緑。いいな、雪。」と都会に住む、はとこは言いました。「冗談じゃない。」私はそう思いました。雪深さと、見渡すかぎりの緑は何とも思わなくなった気がします。

でも、少し町を離れるとふとさみしくなるのは、やはりこの町が好きだからです。生まれてからずっと雪、緑に囲まれてきたため、改めて考えることはありませんでした。改めて見回すと目に映るのは地域の方々、心に映るのは、みんなの温かさです。私はこの温かさを守られて生きてきたのだと思います。当たり前すぎて気がつかなかったのがすごくもったいない気がします。これから夏を迎え「いいなあ、緑。」冬を迎え「いいなあ、雪。」と、私はきつと言うでしょう。

### 大事にしたい地域の自慢

❤️ くは、総合の学習で由利本荘市や地域の自慢探しをしました。その中で、石脇の偉人である石川善兵衛さんの功績に感動しました。石脇は、昔は砂嵐がひどく、人々はとても苦しみました。善兵衛さんは、その砂嵐から家や作物を守り、地域に人々が住み続けられるようにと植林に打ち込みました。今の栄えたまちにつなげた努力はすばらしいと思います。


また、石脇地区には貴重な水がわき出ていて、お酒やうどん、みそ・しょうゆなど多くの特産品を生み出しています。大事にしていきたい自然と技術です。ほくは、自慢がいっぱいのこの地域で過ごせることが嬉しいです。そして、自分の得意なスポーツを生かし、由利本荘市に何か貢献できる人になりたいです。

### まちの声から

#### 感謝

平成元年、旧大内町長の佐々木秀綱氏の発案で「県外婦人の集い」が開催され48名が集い、九州、北海道、中国、フィリピンなどからこの町へと嫁いだ会員、それぞれ土地柄、習慣の違いで生まれる育ちも違った私たちに、町に対しての意見や要望を聞いて、それらを『町づくり』に取り入れた、という町長の思いでありました。知らない土地に来て不安な思いでいる何も分からない私たちの意見を聞いてくださる事に、まず深い感謝と、またうれいものが込み上げてきました。

あれから30年が経ちますが、この町の良さは会員一人一人が充分に知っており、それらは今の私たちの暮らしが成り立っているからです。まわりのの方々の数々の助けをいただき、人情味溢れる人と人との繋がりを大切にして下さる地域性に大きな感謝しております。今は『すめば都の会』として会員の繋がりを持ちながら活動しておりますことに感謝いたします。



大内地域（松本）  
金子 幸子 さん  
かねこ ゆきこ

### 編集後記

議会報告会「市民と語る会」が5月に8地域で開催され、市民の皆さまより貴重なご意見をいただき、私たちが、市政に結び付けていかなければと強く思いました。

また、今年度の目玉の一つ、おもちゃ列車に乗って、おもちゃ駅（鮎川駅）を経て、おもちゃ美術館で遊ぶ、子どもから高齢者まで楽しめる「鳥海山木のおもちゃ美術館」が7月1日オープンし、連日大勢の皆さまが来館され賑わっています。とても素敵な美術館に、皆さまお誘い合わせの上、出掛けてみましょう！  
(正木修一)

- 議会報編集特別委員会
- 委員長 伊藤 岩夫  
副委員長 吉田 朋子  
委員 岡見 善人  
正野 英一  
今野 隆一  
佐々木 浩一  
佐々木 浩一  
小松 一



## 北前船寄港地日本遺産認定

石脇湊と古雪湊が認定されました。

**問** 北前船寄港地として日本遺産に追加認定されたが、その内容は。

**答** 5月24日に、かつて石脇湊と古雪湊の2つの湊が栄えた本市を始めとする、全国27市町の北前船の寄港地が日本遺産に追加認定された。北前船により繁栄した古雪湊周辺の町並み、運航の安全を祈願した石灯籠や石製鳥居が奉納されている石脇新山神社、物流で繁栄した子吉川沿いの様子を描いた絵図、船乗りたちが石脇湊に伝えた儀式唄の石脇さんぶつ、船主たちが奉納した狛犬、船絵馬などの文化財がある。



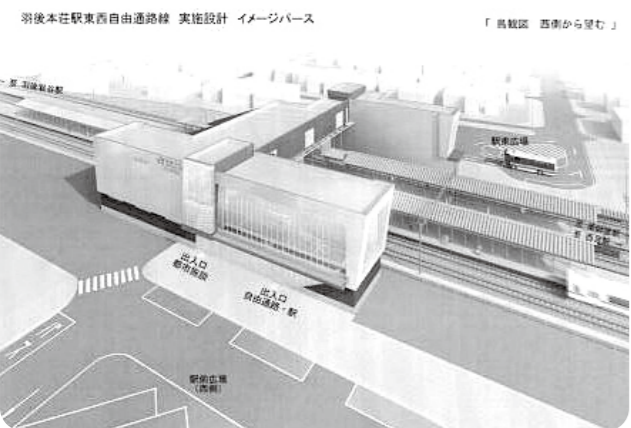
石脇新山神社

## 羽後本荘駅の改築工事

JR東日本と工事施工協定を締結しました。

**問** 羽後本荘駅の工事内容は。

**答** 羽後本荘駅東西自由道路と駅舎の工事については、東日本旅客鉄道株式会社東北工務事務所と30億5599万6千円で協定を締結。その期間は平成30年6月から平成32年10月末となる。



羽後本荘駅完成予想図

## すこやか子育て支援事業

経済的な負担軽減と安心して子どもを産み育てやすい環境づくりを進めます。

**問** 保育料助成制度拡充の内容は。

**答** 県と市町村が経費の2分の1ずつを負担し、保育料を助成する制度で、平成30年度より制度が拡充され、平成30年4月2日以降に出生した第2子以降の児童が全額助成（所得制限あり）の対象となる。



すこやかに育つ元気な子どもたち

## 市道猿倉花立線工事着工!

一級市道猿倉花立線が、4年ぶりに着工しました。竣工は、平成31年度の予定です。

**問** 市道猿倉花立線の工事内容は。

**答** 災害防除工事として、今年度は、地盤改良工事V=2万5700㎡、路体盛土V=2万2800㎡の下部盛土を施工する。請負工事契約の締結先は山科建設(株)・矢島建設(株)特定建設工事共同企業体、工期は平成30年12月20日とする。



鳥海山・地域活性化のため  
早期完成が待たれる市道猿倉花立線

5月臨時会・6月定例会

# 議論の中からピックアップ



## 旧鳥海ダム工事事務所の跡地活用

今後、跡地活用は次期総合計画に載せることとなります。

**問** 具体的活用計画は?

**答** この事務所は昭和45年に旧由利農業会館として建てられたもので、かなり老朽化している。カダーレの隣接地ということもあり、解体後70台程度の駐車場とする予定である。



跡地が活用される旧鳥海ダム工事事務所

## 東由利老方地区旧共同墓地 法面崩落工事に370万円

この墓地は市所有地のため市の負担となります。

**問** このような例は特異と思うが。

**答** 旧老方村からの「ムラ持ち墓地」で平成29年に市と墓地管理委員会の間で「覚書」が交わされて市が負担することとなる。昨年の雪害でも法面が崩落し復旧工事に760万円費やされている。



増破した崩落現場

## 小形風力発電のガイドライン

住居などからの距離や騒音の基準値などを示し、より適切な事業実施を求めます。

**問** ガイドライン制定の目的について。

**答** 20kW未満の小形風力発電事業は、法による環境アセスメントの対象外となる。固定価格買取制度の改正や風車の設置基準など社会情勢の変化に迅速に対応するため、小形風力発電に特化したガイドラインを制定する。



小形風力発電

## 「鮎川駅」周辺整備クラウドファンディングに528万5千円

「鳥海山木のおもちゃ美術館」のオープンにあわせ「鮎川駅」周辺の整備をしています。

**問** クラウドファンディングとは。

**答** 事業に共感する個人からの出資で、今年の2月から4月にかけて370人から支援を受けた。最高30万円の方が2名おり目標の300万円を上回る528万5千円が集まった。



クラウドファンディングにより整備された鮎川駅前